



平成29年度『腹の底から笑いあった家族エピソード』大笑

【市長賞】

説教中にまさかの名言!

府中学園九年

大住元 あゆな

家族で団らんしていた時の話である。父は私達にご飯をすべて食べ終えたらラーメンを作ると言った。私と弟二人はラーメンを早く食べたいという一心でご飯をかきこんだ。だが、ご飯を早く食べ終わった母がテレビをつけた瞬間、私達の手は止まり、テレビに釘付けになってしまった。父は一回、「手が進んでないぞ。」

と、私達に注意した。一度は気を付けて手を進めたものの、やっぱりテレビに目がいつてしまう。それを見かねた父は私達に強い口調でこう怒った。

「もう！ラーメンぬし！」

怒られたな…。という事は分かったがラーメンぬしというのは全く意味が分からなかった。でもすぐに意味が理解できた。私は怒られているにも関わらず大笑いしてしまった。父は「ラーメン抜き！」と言いたかったそうだ。その事を私につっこまれた父は、もう怒る気力をなくし、なぜか私達と一緒に笑っていた。

「ラーメンぬし！」ですべてがふつとび、家族全員で「ラーメンぬし」を連発した。

二、三日はその事を思い出さず度々家族で話して笑った。父はとても恥ずかしかった。たろうに、私達が笑った事について怒らずに笑ってくれた優

しさと福をもたらしてくれた父に感謝したい。これからも楽しい家族は続く!

【優秀賞】

誘拐

府中学園九年

山中 琉奈

私の家族は、笑いが絶えない家族なのですがエピソードを書いてみようと思ってもなかなか思い浮かばなかった。母と父に聞いてみたところ自分でも笑ってしまうような話を聞かせてくれました。

私が三歳か四歳の頃、家族で近所のスーパーに行ったみたいなのですが私は大好きなお菓子が買ってもらえずわがままを言っていたらしいです。私はとてもしつこい性格なので買物物が終わってもずっとだだをこねていました。母や父が

「もう帰るよ！」

といってもその場をはなれなくて母が私の手を引いて帰ろうとした時、「助けてー！誰か！誰か助けて！」と叫んだそうです。母は周りにいた人からちよっぴり冷たい視線を受けたらしいです。

「えっ。誘拐とかではないです。母親なんです。」

その時心から思ったらしいです。私はその時の事を全く覚えていませんが、その話を聞いたとき恥ずかしさのあまり自分でも笑ってしまいました。今では家族で笑うことができるけど大変だったんだなあと思いました。

2月 こども健康カレンダー

健康医療課元気づくり係
(リ・フレ内・☎47-1310)
健康づくり係(上下保健センター内・☎62-2231)

月	火	水	木	金	土	日
			1 母子健康相談 9:30~11:00 上下保健センター 身体計測、離乳食の進め方、育児相談など	2 2歳児・保護者 歯科健診 対H27.10月生まれの子と保護者 受付13:00~13:40 リ・フレ	3	4
5	6 1歳6か月児健診 対H28.7月生まれ 受付13:00~13:40 リ・フレ	7	8	9	10	11
12	13	14 3歳児健診 対H26.12月生まれ 受付13:00~13:40 リ・フレ	15	16	17	18
19	20	21 10か月児健診 対H29.4月生まれ 受付13:00~13:40 リ・フレ	22	23	24	25
26	27	28 4か月児健診 対H29.10月生まれ 受付13:00~13:40 リ・フレ				